

2024年12月6日
株式会社ソフトクリエイト

企業・団体向け生成AI「Safe AI Gateway」が画像認識の機能をリリース

株式会社ソフトクリエイト（本社：東京都渋谷区／代表取締役社長：林 宗治、以下 ソフトクリエイト）は当社が提供する、企業・団体向け生成AIサービス「Safe AI Gateway」に新たに画像からテキストを生成させる機能（マルチモーダルAI）を搭載したことを発表いたします。

ユーザーがアップロードした画像ファイル（PNG、JPEG）から物体、シーン、テキストなどを特定し、画像に関連する質問の回答を生成する新機能を搭載しました。この新機能により、従来のテキストデータに加えて画像データからも迅速に回答を得ることが可能となります。これにより、業務効率が一層向上し、AI活用による一足飛びのDX推進が期待されます。

本機能は「Safe AI Gateway ver.3.4」に搭載され、2024年12月6日より提供を開始いたしました。

製品サイト：<https://www.softcreate.co.jp/safeai/gateway>

● 画像からテキストを生成させる機能の利用イメージ

● 画像を識別し、対処方法を確認する

物体の名称や状態が分からず、Web検索が難しいものでもAIが物体を検出し回答することが可能。

こんなっちゃったのですが、どうすればよいですか？



<添付画像>



車の外装が錆びてしまった場合、以下のステップを参考にして修復を試みてください。

ステップ1: 錆びの除去

1. 洗車: まず、車全体を洗車して汚れや塵を取り除きます。
2. 錆びの研磨: サンドペーパーや電動工具を使って錆びを磨り取ります。錆びが深い場合は、錆び取り剤を使用しても良いでしょう。

ステップ2: 下地処理

1. 錆び止めプライマーの塗布: 錆びを取り除いた部分に錆び止めプライマーを塗ります。これにより、新たな錆びの発生を防ぎます。
2. パテで補修: 深い凹みや凹みがある場合は、パテを使用して補修します。パテが乾いたら、表面を平らに研磨します。

ステップ3: 塗装

1. プライマーの塗布: パテで補修した部分にプライマーを均一に塗布します。
2. 塗装: プライマーが乾いたら、車の色に合った塗料をスプレーします。複数回に分けて薄く塗ると、均一な仕上がりになります。
3. クリアコート: 最後にクリアコートを塗布し、塗装を保護します。

ステップ4: 仕上げ

1. 研磨とワックス: 塗装が完全に乾いたら、細かいサンドペーパーで軽く研磨し、ワックスをかけて仕上げます。

この手順を実行することで、錆びた車の外装を修復することができます。ただし、錆びが広範囲にわたる場合や、自分の修復が難しいと感じる場合は、専門の自動車修理工場に依頼することをおすすめします。

2024-11-25 19:00:47

● デザインへのフィードバック

プレゼン資料やチラシなどの改善点を具体的に挙げる事が可能。

<添付画像>

このチラシについて改善方法を具体的に挙げてください

このチラシに対して具体的な改善点をいくつか挙げます。

1. 視覚的な一貫性とフォントの調整

- フォントの一貫性: 現在、異なるフォントが多用されており、少し散漫な印象を与えています。フォントを2~3種類に絞り、統一感を持たせましょう。
- フォントサイズ: 「情シス Update Day」や「プレゼント企画!」などの重要な情報のフォントサイズを大きくし、目立たせると良いでしょう。

7. フッターの情報

- 追加情報の整理: 「プレゼント企画!」の下にあるジャンルのリストは、もう少し整理して見やすくすることができます。例えば、箇条書きやボックスで囲むなどの工夫をすると良いでしょう。

これらの改善点を取り入れることで、チラシ全体のデザインがよりプロフェッショナルで、情報が伝わりやすくなると思います。

2024-11-26 16:17:56

■ グラフから傾向を回答させる

画像のグラフを読み取り、傾向やサマリなどを回答可能。

<添付画像>

このグラフから過去2年の傾向を教えてください

このグラフは、過去2年間（2022年度と2023年度）における社内のSaaS利用の管理状況を示しています。以下に、主な傾向をまとめます：

- 完全に情シスが管理・把握できている割合:**
 - 2022年度: 21.9%
 - 2023年度: 18.7% この割合は減少しています。つまり、完全に管理・把握できている企業の割合が減少しています。
- ある程度情シスが管理・把握している割合:**
 - 2022年度: 66.1%
 - 2023年度: 66.5% この割合はほぼ横ばいです。多くの企業がある程度の管理・把握を続けています。
- 情シスが管理・把握できていないシャド-ITの割合:**
 - 2022年度: 11.0%
 - 2023年度: 12.5% この割合はわずかに増加しています。情シスが把握できていないシャド-ITの存在が少し増えていることがわかります。
- その他の割合:**
 - 2022年度: 1.0%
 - 2023年度: 2.3% この割合も増加していますが、全体の割合としては依然として少数です。

総じて、完全に管理できている割合が減少し、シャド-ITやその他の割合が増加していることから、社内のSaaS利用の管理が難しくなっている傾向が見て取れます。

2024-12-02 13:37:07

■ 2つの表を比較する

複数の表を比較して回答。ファイルは5つまでアップロード可能。

300ユーザー、10ポットの利用を想定するとのプランが一番適していますか？

300ユーザーと10ポットの利用を想定する場合、2つのプランのうちどちらかが適しています。

1. スタンダードプラン（緑色の表）
 - 初期費用：50,000円
 - 月額費用：89,800円
 - 利用ユーザー数：1～300ユーザー
 - 利用可能モデル：GPT-4o mini
 - 利用上限文字数：1,000万文字
 - チャットポット数：10ポット
2. シンプルプラン（オレンジ色の表）
 - 初期費用：30,000円
 - 月額費用：70,000円
 - 利用ユーザー数：1～200ユーザー
 - 利用可能モデル：GPT-4o
 - 利用上限文字数：1,500万文字
 - チャットポット数：10ポット

ただし、シンプルプランはユーザー数が1～200ユーザーに制限されているため、300ユーザーには対応できません。したがって、スタンダードプランが最適です。
2024-12-03 08:06:56

プラン	スタンダード	シンプル	プラチナ
初期費用	50,000円	50,000円	50,000円
月額費用	49,800円	89,800円	149,800円
利用ユーザー数	1～300ユーザー	1～300ユーザー	無制限
利用可能モデル	GPT-4o mini	GPT-4o mini	GPT-4o mini / GPT-4o
利用上限文字数	1,000万文字	1,000万文字	1,500万文字
チャットポット数	5ポット	10ポット	15ポット

プラン	シンプル	プラチナ
初期費用	30,000円	30,000円
月額費用	70,000円	200,000円
利用ユーザー数	1～200ユーザー	無制限
利用可能モデル	GPT-4o	GPT-4o
利用上限文字数	1,500万文字	1,500万文字
チャットポット数	10ポット	無制限

●簡単に利用可能

使い方は簡単。Safe AI Gateway の利用者画面で質問をする際に画像を添付して質問するだけで、生成AIが自動で画像を認識し、質問に対して回答を行います。

●提供価格について

Safe AI Gateway 全てのプランの標準機能でご利用いただけます。オプション費用はかかりません。

※画像からテキストを生成させる機能を利用する際には、利用文字数（トークン）が消費されます。

なお、利用文字数（トークン）は利用モデルによって消費量が変わります。

※日本語1文字は約1トークンと換算されます。

●製品紹介 オンラインセミナー

この度、Safe AI Gateway に搭載された新機能である画像認識の活用例について、デモを交えてご紹介するセミナーを開催いたします。生成AIの活用を検討している方、生成AI活用の知見を深めたい方は是非ご参加ください。

画像からテキスト生成、もう試しましたか？

～ 画像認識から広がる生成AIの可能性 ～

Safe AI Gateway

オンデマンド配信 12月20日 14:00～14:30

【開催概要】

日時：12月20日（金） 14:00-14:30

主催：株式会社ソフトクリエイト

詳細：<https://www.softcreate.co.jp/seminar/detail/998>

●マルチモーダルAI とは

マルチモーダルAIとは、異なる種類のデータ（例：テキスト、画像、音声など）を同時に理解し、処理する能力を持つ人工知能のことを指します。この技術により、AIはより複雑なタスクを効果的に解決することが可能となります。例えば、画像とテキストを組み合わせるとキャプションを生成したり、音声とテキストを統合して音声認識の精度を向上させるなど、多岐にわたる応用が期待されています。

●Safe AI Gateway とは

「Safe AI Gateway」は、ソフトクリエイトが2024年2月20日にリリースした、「仕事でも安心して使えるAI」として、企業・団体での利用と安全性にこだわった生成AIです。自社にあるファイル、データ、システムをシームレスに学習します。安全な大規模言語モデル（LLM）を利用したチャット環境を提供しており、チャット履歴などのデータは顧客個別の論理的な空間に保存される、AIの学習に利用されないなど、安全性に配慮した設計が特徴です。

製品サイト：<https://www.softcreate.co.jp/safeai/gateway>

■株式会社ソフトクリエイトについて

ソフトクリエイトは、お客様の変革に不可欠なベストパートナーを目指し、企業向けの総合的なITサービスを提供しています。クラウド、セキュリティ強化、AI・DX支援、ITインフラ構築を主要な事業とし、最適なテクノロジーを通じた「価値の提供」でお客様のビジネスを支援します。40年以上にわたり、お客様と共に培った経験を生かし、日本全国の企業へサービスを届けていきます。

<会社概要>

会社名：株式会社ソフトクリエイト

代表者：代表取締役社長 林 宗治

設立：2012年10月

資本金：2億円（2024年3月31日現在）

所在地：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2丁目15番1号 渋谷クロスタワー

URL：<https://www.softcreate.co.jp/>

※ 本リリースに掲載されている情報（製品価格、製品仕様、サービスの内容およびお問い合わせ先等）は、発表日現在のものです。

予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

※ 記載している会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

■サービスについて

製品開発部 畠山・佐々木

Tel : 03-3486-1520

Mail : safeai_support@softcreate.co.jp

■ニュースリリースについて

企画統括部 石田・佐藤

Tel : 03-3486-1520

Mail : sc-contact@softcreate.co.jp